

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	青森県	代表者名	宮下 宗一郎
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	017-734-9071
担当者役職	主事	担当者氏名	太田 拓志
		連絡先E-mail	
住所	030-8570 青森県青森市長島1丁目1番1号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	村越 功司
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	アドバイザーが自治体職員ということもあり、市町村の質問に対しても説得力がある回答となっていたと思われる。また、デジタル庁で提供している無料ツール等の紹介もしていただき、研修後も市町村の質問に対して、すぐに返信の書き込みをいただいたので、大変助かりました。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和6年2月16日	フォローアップ(オンライン)	有	令和6年2月29日	1246
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年3月1日	フォローアップ(オンライン)	10時00分	11時00分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	青森県庁、平川市役所	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	各市町村においては、窓口業務改革の必要性は認識しているものの、具体的に取り組みを推進できている市町村は限定的であることから、取り組みの契機となるような機会創出が課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	窓口業務改革の実施意向がある市町村の職員向けに、実際に市民になりきってもらい、ICTを活用した窓口業務体験を実施したうえで、その後のワークショップを通して「気づき」を得てもらう。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	ワークショップ後の「気づき」を開催団体へフィードバックし、今後のICTを活用した窓口業務改革について、浜松市役所の状況をもとに失敗しない進め方をアドバイスしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	平川市役所で窓口業務改革の検討チームを立ち上げたところであり、これから検討会を開催する予定であったことから、失敗談も含め、参考事例が多く、今後の方向性を決める上で大変役立った。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑦その他
	フロントヤード改革とセットでバックヤード改革を実施するにあたり、システム導入に向けて、これだけは押さえておくべきところについて教えていただくことができた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	会場提供自治体を含め、各団体において、今回の研修によって得られた「気づき」を共有することで、ICTを活用した窓口業務改革に向けて、更なる住民サービス向上を目指す契機となった。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートの集計結果の中で、参加者全員から次回もワークショップを開催して欲しい旨の回答が得られたことから、窓口業務改革に対する関心を持っている人が非常に多いことが判明した。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	研修を通して、市町村が主体的にICTを活用した窓口業務改革に取り組み、更なる住民サービスの向上に繋げていく。

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

